

ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより 6号

本日、1学期を終了する事ができました！2年ぶりに1学期を長期休園なく過ごすことが出来ました！当たり前な事ではありますが、日々の経験の積み重ねの大きさを改めて実感する1学期になりました。

入園式・始業式の4月が懐かしいですね！写真を見比べても幼い表情に感じます。沢山のはじめてに挑戦した1学期でした。子ども達の日々の成長はいつもいつもいい事ばかりではありません。時に悪い事をしたり、失敗する事もあります。でもそれは大人も同じですよ！反省したらまた前へ進む！それが大事です。

7月は年長さんのスペシャル企画がとにかく無事に実行できるように、祈る日々でした。お泊り会という年長さんの醍醐味である行事がコロナ禍で実施出来なくなり、2年前は御前水スタンプラリーと花火をメインに活動し、昨年は夜空メインに企画、今年は不思議というワードで企画しました！それぞれの年長の担任の想いが一杯で準備も大変な中、この3年目のコロナ禍の夏をただ楽しい企画というより、一人一人の育ちと、仲間の大切さと、協力する力を含む他者との関りも隠れキーワードでした。

先日、土曜日の朝のテレビ寺子屋に元陸上選手の為末大選手が登壇されていて、5つの言葉！を講演されていました。為末さんはもちろん小さい時から足が速かったわけですが、実は小学生の時は読書部だったそうです！走ることが得意だと親はついつい・・・いや、私なら間違いなく陸上部に連れて行きます！（笑）。得意な事を見つけてやらせてあげる親、筆頭です！！しかしながら、この為末さんは今現在、陸上を引退し、作家として、講師として大活躍しています。本が好きという幼少期からの好き！に変わりがなかった・・・徹底して本に関わってきた幼少期があったからこそ現在の事です。

為末さんの言葉に長所も短所も単なる偏りだけ！という言葉があります。本当にその通りだなと感じています。そして、この土曜日の朝、印象に残ったのは「もっとみんなに頼りなさい！」という言葉でした。一人で抱え込まない！という個人競技ならではの視点だと感心していたら、それだけではなく、みんなを頼ると同時に自分の強みをみんなに与えなさい！という事が含まれていました。実はここがポイント！自分の強みって何ですか？強みは決して得意な事ではなくていいのです。好きな事・・・好きな事がありますか？という問いの方がいいかもしれませんね！そう思いながら私も我が子たちの好きを見つけられたかな？私の好きは何だろう？と考えてみています。

いつも秋に来ていた「あきらちゃんジャンプ君コンサート♪」を1学期の最後に実施できました。あきらちゃんとは考え方も、方向性もちょっと違うのですが、ここがいいのです！お互いの考えをハッキリ言い合え

て、そして、そんな考えもあるよね！と、毎回必ず感じさせてくれます！コンサートが楽しいのは当たり前！でも、このコンサートの中に含まれている、あきらちゃんの子育て感をどうキャッチするか！その為には、いいアンテナを張っていないと全く追いつきません。

あきらちゃんの洞察力の凄さにいつも感心するのですが、お昼には母恋飯と決めていて、ツアー中は生ものに餓えているはずと・・・毎回フルーツを出すようにしています。今回もリンゴを出したらすごく喜んでくれました！話がどんどん深まっていく中で、「そうだ！冷蔵庫にメロンがあった！」と思い出しました！「食べる？」「はい！」この時点で目がキラキラです！1人、1/4の富良野メロンをあつという間に皮のスレスレまで食べている二人の姿に「人間は正直だ・・・」と感じました（笑）。「りんごとリアクション違うね！」というと必死にリンゴの美味しさを語り始めましたが、人間の表情とは実に正直！ここで、リンゴを出さなきゃ良かった・・・なんて思っただけはいいですね！リンゴのおかげで対比が出来たわけで、こうして園長だよりのネタにもなる！人生に無駄はなし！ですね。

あきらちゃんのいる仙台は震災で多大な打撃を受けながら復興しています。そこには「子どもの笑顔」というコンセプトがあるから出来る事が沢山あります。コロナと震災は違いますが、災いに見舞われた時こそ、やっぱり必要なのは子どもの笑顔なんだ！と実感します。子どもの笑顔が持つパワーを幼稚園生活にも反映させたいと思っています。そこには大人の生きる姿が重要です！苦しい時はちょっと弱音を吐いて、元気な時には周囲の人にも心使いができるように過ごしたいものです！

さあ！夏休みです！ここで子ども達を一旦ご家庭にお返しいたします。どうかちょっとはダラダラとしながら、夏ならではの体験がご家族で出来ますように願っています。幼稚園での活動は子どもたちなりに気を使い、頑張っているの、少しのわがママをグッと我慢して？こんな可愛い子ども達との日々を満喫してください！

先日ブログにも書きましたが、年長さんの女の子が握ってくれた手は成長した年長さんの手でした。でもまだまだ小さいんです！温かい小さな手から感じたぬくもりをこれからも忘れずにずっと感じていたいなと思いました！

私もこの夏休みには3年ぶりに東京の父のお墓参りに行きたいなと思いつつ、コロナ感染者数が増えてきていてもう少し先延ばしにすることにしました。

夏休みは自分の身辺整理を行って、新しい生活の準備をしていきたいと思っています。物が少ない生活のスタートです！（笑）

さあ！今月はハグもいいけど、手を繋ごう！！
きっといいパワーが交換できるはず！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美